総 務 課

総務課業務概要

1 地域保健の総合的な推進

船橋市地域保健推進協議会を開催し、地域保健対策に関する事項を協議した。また、 医師・保健師・管理栄養士等を目指す学生の地域保健実習を行った。

2 厚生統計調查業務

厚生行政の施策等の基礎資料を得るため、人口動態調査・国民生活基礎調査などを実施した。なお、調査結果は保健所事業年報の作成にも参考とした。

3 医事薬事業務

医療法、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(以下「医薬品医療機器等法」という。)等をはじめ関係法令に基づく許認可、届出等の事務及び医師等の免許の経由事務を行った。また、病院、診療所、薬局、医薬品販売業者等に対し、主に構造設備や衛生面等の観点から、医療法や医薬品医療機器等法等に適合し、適正な管理運営を行っているか立入検査を行った。

また、市民等から医療に係る相談、苦情等を電話等で受け付けた。

4 検査業務

検査業務は、臨床検査、微生物学的検査、食品衛生検査、環境衛生検査に大きく分け 実施している。

臨床検査としては、原子爆弾被爆者に対する健康診断としての尿検査、結核の予防対策及び接触者健診としてのクォンティフェロン(QFT)検査及び喀痰検査、エイズ予防対策としてHIV抗体検査を実施した。また、HIV抗体検査受付者のうち、クラミジア抗体検査、梅毒抗体検査を希望者に対して実施した。

微生物学的検査としては、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律と検疫法に基づき、感染症の発生時及び検疫通報に伴う病原微生物検査、通常時における腸内細菌検査を実施した。

食品衛生検査としては、食品衛生法に基づき衛生指導課食品指導係が収去した食品について、微生物学検査と理化学検査を実施した。食品微生物学検査については、細菌数及び病原起因菌について検査を実施した。食品理化学検査については、保存料・甘味料等の検査を実施した。

また、食中毒及び有症苦情等に関して微生物学検査及び理化学検査を実施した。 環境衛生検査としては、レジオネラ属菌の感染予防を目的として公衆浴場等の検査を 実施した。

5 健康危機管理対策

感染症、食中毒、医薬品、飲料水、毒物劇物その他何らかの原因により住民の生命や健康を脅かす健康被害について、その発生予防に努めるとともに、発生時には被害の拡大を抑えるため情報の収集及び提供・医療救護・防疫対策等の対応を図る。

また、平時より地域の医療機関や県等との連携を図り健康危機管理体制の整備に努める。

1 地域保健の総合的な推進

(1)船橋市地域保健推進協議会

母子保健や老人保健に係る施策及び保健所の運営等に関することを協議するために 設置し協議会を開催した。

開催年月	主な協議内容
平成 28 年 1 月	地域保健対策に関する主要な事業報告等について

(2)学生実習実施状況

学 校 名 等	人数	日 数
【看護師・保健師】		
船橋市立看護専門学校	4 0	2 8
独立行政法人地域医療機能推進機構船橋中央病院	4.4	1
付属看護専門学校 了徳寺大学	4 4 5	$\begin{bmatrix} 1 \\ 7 \end{bmatrix}$
順天堂大学	4	8
千葉県立保健医療大学	15	2 2
千葉大学	5	2
山梨大学大学院	1	1
【医師】		
千葉大学	2	2
新潟大学	1	2
【栄養士】		
東京家政大学	1	5
淑徳大学	4	5
東京家政学院大学	2	5
【薬剤師】		
東邦大学	1 7	1
【歯科衛生士】		
東京歯科大学歯科衛生士専門学校	2 9	2 1
計	170	1 1 0

,

2 衛生統計調査 ※平成27年の数値は平成28年9月以降に確定し、公表される予定 ※ (1) ~ (3) については厚生労働省人口動態調査の調査票情報を 利用

(1) 人口動態総覧

(単位:人)

区分		出	生		死 亡			乳児死亡 (1 年未満)					新生児死亡 (生後28日未満)				自然増加	
年次	実数	男	女	率 (人口 (女子	実数	男	女	率(人口	実数	男	女	率(世生行対)	実数	男	女	率(吐生)(大分)	実数	率 (人口 (女子
24	5, 559	2,866	2,693	9.1	4, 474	2, 507	1,967	7.3	19	8	11	3.4	7	4	3	1.3	1,085	1.8
25	5, 564	2,873	2, 691	9.1	4, 711	2,673	2,038	7.7	6	4	2	1.1	1	1	ı	0.2	853	1.4
26	5, 313	2, 751	2, 562	8.6	4, 515	2, 461	2,054	7.3	15	13	2	2.8	5	4	1	0.9	798	1.3

区分		死	産		周産期死亡			婚	姻	離	婚		
7 / 年次	実数	自然	人 工	率 (<u>出達</u> 千対)	総数	妊娠満 22 週 以後の 死産	早期新生児	率 (<u></u>) (<u></u>) (<u></u>) (<u></u>)	件数(組)	率(八)	件数(組)	率(八口	人口
24	131	67	64	23.0	29	22	7	5.2	3, 756	6.1	1, 111	1.82	611, 799
25	131	67	64	23.0	17	16	1	3.0	3, 525	5.7	1,065	1.73	614, 657
26	108	64	44	19.9	24	19	5	4.5	3, 424	5, 5	1, 013	1.64	619, 214

- ※ 自然増加 : 出生数から死亡数を減じたもの
- ※ 乳児死亡率、新生児死亡率は出生1,000対、死産率は出産(出生+死産)1,000対
- ※ 周産期死亡率は出産(出生+妊娠満22週以降の死産)1,000対
- ※ 人口は千葉県毎月常住人口(10月1日現在)を基に算出

(2)死亡統計

① 死亡順位の年次推移及び千葉県・全国との比較

		平成 24	年(船	喬市)			平成 25	年(船権	(青)			平成 26	年(船橋	(市)	
順位		3	吐数 (八)		死亡率		3	吐数 (八)		死率		3	社数(人)		死亡率
位	死 因	総数	男	女	(人口/10万 人対)	死因	総数	男	女	(人口/10万 人対)	死 因	総数	男	女	(人口/10万 人対)
1	悪生物	1, 335	805	530	218. 2	悪壌性物	1, 472	939	533	239. 5	悪生物	1, 429	842	587	230. 8
2	心疾患	877	433	444	143. 3	心疾患	927	489	438	150.8	心疾患	887	456	431	143. 2
3	肺炎	431	260	171	70. 4	脳血管疾患	390	221	169	63. 5	肺炎	395	208	187	63. 8
4	脳血管疾患	379	217	162	61. 9	肺炎	384	209	175	62. 5	脳血管疾患	362	197	165	58. 5
5	複	142	49	93	23. 2	複	193	52	141	31. 4	粮	187	39	148	30. 2
6	不慮の事故	127	78	49	20.8	自殺	135	95	40	22. 0	譲	106	67	39	17. 1
7	自殺	120	79	41	19. 6	不慮の事故	129	77	52	21.0	不慮の事故	89	53	36	14. 4
8	腎不全	70	42	28	11. 4	腎不全	65	38	27	10.6	腎全	58	35	23	9. 4
9	糖尿病	65	38	27	10.6	肝疾患	60	38	22	9.8	糖尿病	53	29	24	8. 6
10	慢细趣生 肺疾患	51	42	9	8.3	糖尿病	53	26	27	8. 6	Fryte.	50	36	14	8. 1

		平成 26	年(千事	美県)		平成	26 年(全国	国)
順位		3	吐数 (八)		死率		死数 (八)	死亡率
11/4	死 因	総数	男	女	(人口/10万) (校人	死 因	総数	(人口/10万 人対)
1	悪蛛性物	16, 068	9, 681	6, 387	262.8	悪壌性物	368, 103	293. 5
2	心疾患	9, 502	4, 722	4, 780	155. 4	心疾患	196, 926	157. 0
3	脈炎	5, 389	3, 021	2, 368	88. 1	肺炎	119, 650	95. 4
4	脳血管疾患	4, 705	2, 399	2, 306	77. 0	脳血管疾患	114, 207	91. 1
5	縗	3, 077	750	2, 327	50. 3	複	75, 389	60. 1
6	不慮の事故	1, 370	831	539	22. 4	不慮の事故	39, 029	31. 1
7	譲	1, 215	825	390	19. 9	腎全	24, 776	19. 8
8	腎全	905	457	448	14. 8	譲	24, 417	19. 5
9	大動脈瘤及び 解離	693	391	302	11. 3	大動脈瘤及び 解離	16, 423	13. 1
10	FI IÇİ	641	408	233	10.5	慢细趣性 肺疾患	16, 184	12. 9

[※] 平成26年の船橋市の死亡率は、平成26年10月1日現在千葉県毎月常住人口を基に算出。

② 部位別悪性新生物死亡状況(平成26年)

区分	<u>死</u> 計	亡数(<i>)</i> 男性	女 性
総 数	1, 429	842	女 1 生 587
口唇・口腔及び咽頭	33	24	9
食道	53	44	9
胃	187	138	49
	118	68	50
直腸S状結腸移行部及び直腸	53	32	21
 肝及び肝内胆管	112	69	43
	68	40	28
膵	147	79	68
喉頭	2	2	0
気管・気管支及び肺	274	190	84
皮膚	10	7	3
乳房	69	0	69
子宮	32	•	32
卵巣	22	•	22
前立腺	31	31	•
膀胱	25	14	11
中枢神経系	4	2	2
悪性リンパ腫	32	13	19
白血病	27	18	9
その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織	18	5	13
その他	112	66	46

(3)出生統計

平成26年の出生数は5,313人で出生率(人口千対)は8.6%である。

① 合計特殊出生率の年次推移

(単位:人)

区分	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
船橋市	1. 25	1. 28	1. 31	1. 35	1. 36	1.38	1. 37	1. 39	1. 36
千葉県	1. 23	1. 25	1. 29	1. 31	1. 34	1.31	1. 31	1. 33	1. 32
全 国	1. 32	1. 34	1. 37	1. 37	1. 39	1. 39	1. 41	1. 43	1. 42

[※] 合計特殊出生率とは、15~49 歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、一人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

② 出生児の性、体重別(平成26年)

(単位:人)

体重 g 性別	999 以下	1,000~ 1499	1,500~ 1,999	2,000~ 2,499	2,500~ 2,999	3,000~ 3,499	3,500~ 3,999	4,000 以上	計
男	10	9	16	158	901	1, 235	383	39	2, 751
女	8	12	40	206	1, 011	1, 069	205	11	2, 562
計	18	21	56	364	1, 912	2, 304	588	50	5, 313

(4) 母体保護法統計

母体保護法の規定に基づいて医師から届出のあった不妊手術及び人工妊娠中絶の報告をもとに作成したもので、27年度不妊手術の報告件数は1件、人工妊娠中絶については745件であった。

人工妊娠中絶年齢 • 妊娠週数別件数

(単位:件)

区公	平成	平成	平成	20 歳	20~	25~	30~	35∼	40~	45~
区分	25 年度	26 年度	27 年度	未満	24 歳	29 歳	34 歳	39 歳	44 歳	49 歳
7週以前	233	334	336	17	71	68	75	65	33	7
8~11 週	445	360	338	39	77	75	56	58	31	2
12~15 週	35	27	37	7	9	6	7	5	3	_
16~19 週	25	28	24	2	3	3	6	6	4	_
20~21 週	7	11	10	1	2	1	1	4	2	-
計	745	760	745	65	162	153	145	138	73	9

[※] 管内の医師より届出されたもので、届出数は管外者も含む。

(5)その他の統計等

統計調査等の状況

調査名	調査目的	平成 27 年度実績
1. 国民生活基礎調査	国民生活の基礎的事項を把握し厚	調査日 6月4日
(世帯票)	生労働行政の企画運営に必要な基	対象地区 6地区
	礎資料を得るとともに、各種調査の	対象世帯 447 世帯
	親標本を設定するため実施。	
2. 衛生行政報告例	中核市における衛生行政の実態を	毎年5月末までに報告
	把握し、衛生行政運営の基礎資料と	
	する。	
3. 地域保健・健康増進事業報告	地域住民の健康保持及び増進のた	毎年6月末までに報告
	めに実施している保健事業を把握	
	し、地域保健施策の効率・効果的な	
	推進の基礎資料とする。	
4. 社会保障・人口問題基本調査	 「第 15 回出生動向調査」	調査日 6月25日
	結婚ならびに夫婦の子どもの産み	対象地区 5地区
	方の動向を見極めるとともに関連	対象世帯 301 世帯
	要因と変化メカニズムを究明する	
	ため実施。	
5. 医療施設調査	病院及び診療所の分布と整備の実	動態調査 毎月報告
	態を明らかにし、医療施設の診療機	対象 開設、廃止、変更等 のあった医療機関
	能を把握し、医療行政の基礎資料と する。	のありるに医療機関
	9 చిం	
6. 病院報告	病院における患者の利用状況を把	毎月報告
(患者票)	握し、医療行政の基礎資料とする。	対象 市内22医療機関
7. 病院報告	病院の従事者の状況を把握し、医療	調査日 毎年10月1日
(従事者票)	行政の基礎資料とする。	対象 市内22医療機関
	l	

3 医事薬事業務

医療法、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(以下、「医薬品医療機器等法」という。)等をはじめ関係法令に基づく許認可、届出等の事務及び医師等の免許の経由事務を行った。

また、病院、診療所、薬局、医薬品販売業者等に対し、主に構造設備や衛生面等の観点から医療法や医薬品医療機器等法等に適合し適正な管理運営を行っているか立入検査を行った。

(1)医事

①**医療機関等の状況**(平成28年3月31日現在)

区					施			設		数	ζ						病	E	末	数		
分		病	院			般原所		科斯	助	強折		施術	所	歯		病			院		謲	所
年度	計	班域医療支援	一般・療養	精神	有床	無床	有床	無床	有床	無床	はり・きゅう		柔道整復	科技工所	計	一般	療養	結核	精神	感染	一般	療養
25年度	22	1	18	3	10	344	-	320	-	11		40	5 20	85	4, 322	2, 517	541	-	1, 260	4	106	_
26年度	22	1	18	3	10	346	_	327	_	10		41	14 202	82	4, 427	2, 622	541	_	1, 260	4	106	_
27年度	22	1	18	3	9	349	_	326	-	12		42	28 213	86	4, 446	2, 633	549	-	1, 260	4	102	_

⁽注) 病床数は、使用許可済数を計上している。

②医療機関等立入検査

年度	区分	病院	診 一 療 所 般	診療所科	助産所	施術所	きゅう)	(柔道整復)	歯科技工所	衛生検査所	計
27	施設数	22	358	326	12	641	(428)	(213)	86	3	1, 448
年度	立入件数	23	33	16	0	28	(8)	(20)	0	2	102

(2)薬 事

①医薬品医療機器等法関係施設の状況

(平成28年3月31日現在)

	C E JIGHT MARKET FOR										
年度	\	分	薬	販 店 売 業 舗	販 卸 売 業 売	造業	進販売業	販売業 医療機器等 再	貸与業 医療機器等	計	
25 年度	施記	变数	203	77	34	27	27	223	83	674	
26 年度	施設数		204	78	36	24	24	221	93	680	
27 年度	施設数		208	78	35	23	23	231	105	703	
21 十段		立入件数	81	50	12	12	12	92	37	296	

②毒物及び劇物取締法関係施設の状況

(平成28年3月31日現在)

年 度		区分	毒物劇物販売業	毒物劇物業務上 取扱者(要届出)	計
25 年度	施設数		145	7	152
26 年度	施設数		140	8	148
27 年度	施設数		138	8	146
21 平度	立	入件数	77	1	78

(3)免許申請 (単位:件)

年月	区分 隻 (平成)	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	臨床檢查技師	衛生検査技師	診療放射線技師	理学療法士	作業療法士	歯科技工士	視能訓練士	登録販売者	計
25 4	年度	39	13	123	74	10	320	36	31	1	15	81	44	5	4	34	830
26 4	年度	25	14	118	55	9	294	45	35	3	21	114	39	6	5	44	827
27 4	年度	40	16	118	61	6	351	46	24	1	17	93	29	_	2	53	857
	新規	21	3	75	24	1	171	22	14	_	11	79	20	_	2	49	492

(4)医療従事者数

①医師、看護師等の数

(単位:人)

年 (平成)	医師	女性	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	歯科衛生士	歯科技工士
22年	775	414	1, 388	149	152	2, 703	685	359	84
24 年	807	439	1, 385	154	158	3,036	646	392	86
26年	871	442	1, 477	165	166	3, 309	626	404	97

[※] 隔年毎に調査(各年12月31日現在)

保健師、助産師、看護師及び准看護師数は医療従事者数である。

②年次別医師、歯科医師及び薬剤師の人口 10 万対率

(単位:人)

区分		医師			歯科医師		薬剤師				
年(平成)	船橋市	千葉県	全国	船橋市	千葉県	全国	船橋市	千葉県	全国		
22年	127. 2	170. 3	230. 4	68.0	79. 6	79. 3	227. 9	197. 1	215. 9		
24 年	131. 2	178.8	237.8	71.4	82.6	80.4	225. 2	198. 6	219. 6		
26 年	136.0	182. 9	233. 6	69.3	81. 3	79. 4	176. 6	165. 0	170.0		

[※] 隔年毎に調査(各年12月31日現在)

(5)船橋市医療安全支援センター

医療安全相談窓口を設置し、市民の医療に関する相談・苦情を受け付けた。また、 船橋市医療安全推進協議会、医療安全管理者等に対する研修会等を実施した。

医療安全相談窓口実績

相 談 内 容	件 数
医療費に関すること	56
医療行為・医療内容・治療内容に関すること	116
健康相談に関すること	230
医療機関紹介・案内に関すること	142
医療事故・過誤の判断に関すること	34
転院の相談に関すること	34
医薬品に関すること	54
医療機関従事者の接遇に関すること	43
説明不足に関すること	23
カルテ開示に関すること	3
診療拒否に関すること	12
セカンドオピニオンに関すること	1
上記以外の医療関連法規に関すること	45
その他	103
計	896

協議会・研修会等実績

研修会等名称	回数	人数	内容
船橋市医療安全推進	2	5	実績報告、活動計画、事例協議
協議会		5	実績報告、活動計画、事例協議
医療安全研修会	1	4 0	演題「病院における医療安全管理対策の現状と課題
			〜医療事故調査制度を中心に〜」
病院患者相談窓口	2	2 4	研修「相談支援の取り組み」、グループワーク
担当者連絡会議		3 7	講義「患者相談の基本」

(6) 薬物乱用防止対策

近年、覚せい剤による中毒者が急増し、一般市民層、特に青少年や主婦層にまで広がっており、社会的な問題となっている。

千葉県薬物乱用防止指導員船橋市地区協議会には 38 名の薬物乱用防止指導員がおり、地域啓発活動を実施している。「ダメ。ゼッタイ。」普及運動及び麻薬・覚せい剤乱用防止運動期間中に、指導員の協力を得て、街頭啓発活動を実施した。

4 検査業務

(1) 臨床検査

原子爆弾被爆者の健康診断としての尿検査、エイズ予防対策としてのHIV抗体検査、性感染症予防対策としての梅毒抗体検査、クラミジア抗体検査、結核予防対策としてのクォンティフェロン(QFT)検査、結核菌塗抹培養検査を実施した。

(単位:件)

区分		年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
	糖		32	40	40
尿	蛋白		32	40	40
<i>历</i> K	潜血		32	40	40
	ウロビリ	ノーゲン	32	40	40
m /Ar./-	公共大 古	塗抹鏡検	3	2	4
喀痰	結核菌	培養	3	2	4
		QFT	_	_	348
4 vit	血油	H I V抗体	813	736	597
血液	血清	クラミジア抗体	614	554	462
		梅毒	659	598	505

(2)細菌検査

①感染症発生時及び検疫通報等に伴う病原細菌検査実施状況

医療機関からの感染症の届出による患者・経過者検査及び接触者等について検査 を実施した。 (単位:件)

							` ' '	
区分	ĺ	更	拭		検出状況			
年度	過者 ・ 経	触者 接	拭き取り	赤痢菌	パラチフ スA菌	腸管出血性 大腸菌	その他	腸管出血性 大腸菌
平成 25 年度	16	44	24	1	-	59	24	13
平成 26 年度	39	45	-	7	11	66	ı	8
平成 27 年度	17	19	_	_	3	33	-	5

②腸内細菌検査実施状況

感染症の予防を目的とした食品関係従事者、給食従事者及び水道施設従事者等の 腸内細菌検査を実施した。 (単位:件)

区分			項目内訳			検出	状況
年度	赤痢菌	チフス菌	パラチフ スA菌	サルモネ ラ属菌	腸管出血 性大腸菌	サルモネ ラ属菌	腸管出血 性大腸菌
平成 25 年度	3, 894	3, 884	3, 884	3, 886	O 1 5 7 3, 397	4	O157
平成 26 年度	4, 277	4, 254	4, 254	4, 262	3, 721	6	0
平成 27 年度	4, 863	4, 839	4,839	4, 856	4, 296	0	0

(3)食品衛生検査

食品の安全性を確保する目的で、微生物学検査及び理化学検査を実施した。また、乳類については乳類の規格検査を実施した。

①収去食品細菌検査状況

(単位:件)

				項目内訳							
年度	検体 数	項目 数	一般細菌数	大腸菌群	大鵬菌	菌色ブドウ球	歯がモネラ属	セレウス菌	腸炎ビブリオ	(最確数)	ウム属菌
平成 25 年度	162	448	122	49	95	96	5	56	3	18	4
平成 26 年度	206	558	131	49	157	127	5	64	4	18	3
平成 27 年度	177	492	152	40	137	110	5	18	8	19	3

②収去食品理化学検査実施状況

(単位:件)

				項目内訳						
年度 区分	検体 数	項目数	ナトリウム	ソルビン酸	安息香酸	酸 デヒドロ 酢	亜硝酸根	タ ー ル 色 素		
平成 25 年度	20	51	9	15	6	6	10	5		
平成 26 年度	25	114	27	26	26	26	6	3		
平成 27 年度	37	110	31	27	22	22	6	2		

③乳類規格試験実施状況

(単位:件)

				項目内訳						
年度	検体 数	項目 数	(生菌数)	大腸菌群	比	酸度	分無脂乳固形	乳脂肪分		
平成 25 年度	5	18	5	5	2	2	2	2		
平成 26 年度	4	16	4	4	2	2	2	2		
平成 27 年度	6	26	4	6	4	4	4	4		

(4)環境衛生検査

公衆浴場等の衛生状態を確認するために、レジオネラ属菌等の検査を実施した。

(単位:件)

区分 年度	レジオネラ属菌 (培養法)	レジオネラ属菌 (迅速法)	大腸菌群	過マンガン酸カ リウム消費量
平成 25 年度	50	1	18	18
平成 26 年度	62	35	18	18
平成 27 年度	38	20	18	20

(5)食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

食中毒事件及び苦情等に係る検査について、微生物学検査及び理化学検査を実施した。 (単位:件)

た。						(早)	亚:件)
	区	分	計	食品	便	拭取り	その他
7F - N		検体数	188	11	117	59	1
平成	25 年 度	項目数	2, 927	155	1,815	939	18
1		検体数	336	37	188	110	1
平 成	26 年 度	項目数	4, 227	437	2, 191	1, 598	1
1		検体数	217	10	149	58	_
平成	27 年 度	項目数	3, 384	134	2, 264	986	_
	一般細菌数		2	2	_	_	_
	大腸菌群		2	2	-	_	ı
	サルモネラ属菌	Î	192	7	127	58	-
	黄色ブドウ球菌	Ī	192	7	127	58	_
	腸炎ビブリオ		192	7	127	58	_
	腸管出血性大腸	諸	192	7	127	58	_
	その他の病原性	大腸菌	192	7	127	58	_
	ウェルシュ菌		192	7	127	58	_
項	セレウス菌		192	7	127	58	_
	エルシニアエンテ	ロコリチカ	192	7	127	58	_
目	カンピロノシクター	ジェジュニ/コリ	209	10	141	58	_
	ナグビブリオ		192	7	127	58	_
4-	コレラ菌		192	7	127	58	_
内	赤痢菌		192	7	127	58	_
	チフス菌		192	7	127	58	_
訳	パラチフスA菌		192	7	127	58	_
	エロモナスヒドロ	フィラ/ソブリア	192	7	127	58	_
	プレジオモナスシ	ゲロイデス	192	7	127	58	_
	ビブリオ フル	ビアリス	192	7	127	58	_
	比重		2	2	_	_	_
	酸度		2	2	_	_	_
	無脂乳固形分		2	2	_	-	_
	乳脂肪分		2	2	_	-	_
	ノロウイルス		91	_	91	_	_
	サルモネラ属菌		2	0	2	0	_
検	黄色ブドウ球菌		35	0	31	4	_
出	その他の病原性	12	0	12	0	_	
状	ウェルシュ菌	7	0	6	1	_	
	セレウス菌		10	0	4	6	_
況	カンピロバクター	ジュジュニ/コリ	31	2	29	0	_
	ノロウイルス		52	_	52	-	-

(6)原因不明の胃腸炎の検査実施状況

原因不明の胃腸炎として届出のあったものについて、病因微生物の検査を実施した。 (単位:件)

区分	検	項			項目内語	沢		検出状況			
年度	体数	数	性大腸菌	ウイルス タ	イルスアデノウ	ルス サポ ウイ	ルス ノロ ウイ	ウイルス タ	イルスアデノウ	ルスウイ	ルスウイ
平成 25 年度	62	61	-	2	2	-	57	0	0	_	52
平成 26 年度	37	37	_	5	5	4	23	0	0	1	10
平成 27 年度	41	93	3	20	15	14	41	2	2	4	27

(7) 精度管理業務

検査結果の信頼性確保目的で、内部精度管理及び外部精度管理を実施した。

①内部精度管理実施状況

(単位:件)

区分		年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	添加回収試験	一般細菌数	19	19	20
		大腸菌群	8	9	12
		大腸菌	11	16	16
細菌検査		黄色ブドウ球菌	10	12	12
神四次五.	陽性対照試験	サルモネラ属菌	1	1	1
		セレウス菌	4	4	1
		腸炎ビブリオ	3	3	3
		クロストリジウム属菌	1	1	1
		サッカリンナトリウム	2	4	4
		ソルビン酸	3	4	4
理化学検査	添加回収試験	タール色素	2	1	1
	初次月日已月又正小岭天	亜硝酸根	2	1	1
		安息香酸	1	4	3
		デヒドロ酢酸	1	4	3

②外部精度管理実施状況

(単位:件)

区分			年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		一般細菌数		1	1	1
		大腸菌群		1	1	1
的几日十二五八十二	細菌検査	大腸菌		1	1	1
一般財団法人食品薬品安全		黄色ブドウ球菌		1	1	1
センター		サルモネラ属菌		1	1	1
		ソルビン酸		1	1	ı
	理化学検査	タール色素		1	1	1
		安息香酸		-	ı	1
	細菌検査			1	1	1
千葉県	ノロウイルス		1	1	1	
衛生研究所	サポウイルス	検査		1		
	A群ロタウイ	ルス検査		_	_	1

5 健康危機管理対策

(1)地域医療専門部会

地域医療施策について、専門的、学術的観点から知見を集積し、対応策の検討等を行うために部会を開催した。

開催年月	主な内容
	・船橋市における新型インフルエンザ等発生時の医療体制の確保について
亚出 0.7年 0.日	・新型インフルエンザ発生時における夜間休日を想定した対策訓練について
平成27年8月	・医療法に基づく病院立入検査における新型インフルエンザ等対策に関する
	確認事項について